

重複・多剤服薬について

重複服薬

同じ時期に複数の医療機関から同じ効能・効果の薬が重複して服用している状態のこと。

多剤服薬

必要以上に多くの薬が処方され、服用している状態のこと。



副作用（ふらつき、転倒、物忘れなど）の発生頻度は、服用するお薬の数（種類）にほぼ比例して高まると言われています。

また種類や量が多くなるほど、飲み忘れや用量の間違い、副作用などの問題につながりやすくなります。

ポリファーマシーとは

直訳すると「多くの薬」という意味ですが、単に服薬する薬剤数が多いということではなく、薬剤が多いことにより、薬物有害事象（副作用等の好ましくない症状）のリスク増加や、服薬過誤などの問題につながる状態のことです。

お薬と賢く付き合う方法

- お薬手帳は1冊にまとめましょう

かかりつけ医やかかりつけ薬剤師に、自分の病気と薬についてすべて把握してもらうようにしましょう。

- 自己判断で薬の使用をやめない

薬の種類が多いからといって、勝手に使用をやめることによるトラブルも多いので、自己判断で使用をやめないようにしましょう。薬の疑問は、かかりつけの医師や薬剤師に相談しましょう。

